



南砺ユネスコ

協会設立 平成23年7月5日

発行 南砺ユネスコ協会
南砺市福光5260
発行人 武田 慎一
編集人 岩井 透
発行日 令和5年12月25日

南砺ユネスコ協会は、富山、氷見に次いで県内で3番目に設立され、今年で12年目を迎えました。「南砺ユネスコ」第13号の発刊にあたり、市民の皆様にもユネスコの活動をご理解いただくため、今回も全戸配布させていただきます。

ユネスコとは

UNESCO(ユネスコ)は、United Nations Educational, Scientific and Cultural Organizationの頭文字を集めた略称で、日本語では、国際連合教育科学文化機関といいます。

第二次世界大戦の反省にたち、二度と人類があやまちをおかさないようにとの願いから、昭和20年(1945年)11月に国際連合は、ユネスコ憲章を採択し翌年11月にユネスコを創設しました。

ユネスコは本部(事務所)をパリに置く政府間機関ですが、加盟各国内にはユネスコ国内委員会が設置されていることも特徴の一つです。現在、加盟国は193ヶ国。日本は昭和26年(1951年)7月、60番目の加盟国となり、翌年、「ユネスコ活動に関する法律」を制定しました。

南砺ユネスコ協会の目的や事業内容

「南砺ユネスコ協会会則」に基づいて活動を行っています。ユネスコ憲章の精神に基づいてユネスコ活動を実践し、広く国際社会の進歩と向上に貢献しうる人材の育成をはかり、もって世界の平和と人類の福祉に貢献し、あわせて地域社会に寄与することを目的としています。

- (1) ユネスコ事業を発展的に推進するための啓発と普及活動
- (2) 国際理解教育と国際協力活動
- (3) 文化・科学の発展と持続可能な地球環境を創造する活動
- (4) 青少年の育成をはかる活動
- (5) 世界遺産・未来遺産に関する活動
- (6) その他、本会の目的を達成するための活動

南砺ユネスコ協会の活動内容

世界平和への願いを込めて全国的に各ユネスコ協会が展開している「平和の鐘を鳴らそう」運動や小・中・高等学校、特別支援学校等の協力のもと、書きそんじハガキ回収を通じた「世界寺子屋運動」への参加、さらに世界遺産となっている合掌集落の茅場の下草刈等の活動を実施しています。

『世界で活躍した南砺の偉人』好評発売中！

南砺ユネスコ協会では、世界で活躍した南砺の偉人3人を紹介し、それぞれの活躍を日本語・英語併記で発刊しています。

日中国交回復に力を尽くした政治家	松村謙三	(福光出身)
日本の建築の美しさを世界に紹介した建築家	吉田鉄郎	(福野出身)
世界の食糧危機を救った農学博士	稲塚権次郎	(城端出身)

価 格 1冊 500円(税込み)

ページ数 日本語 26ページ 英語 18ページ(両表紙)

販 売 元 南砺ユネスコ協会事務局(福光福祉会館内)



新会長に武田会長が総会で承認されました



南砺ユネスコ協会
会長 武田 慎一

私は、今年の当協会定期総会で会長に指名された南砺ユネスコ協会の武田と申します。片岸前会長の功績を思うと大変重責であり、改めて国際平和と人類の共通の福祉をという目的を促進するため頑張っていきたいと思っております。

「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」という文言で表された世界平和を希求する理念の崇高さと使命の大切さをあらためて強く感じています。

市民の皆さま、特に若い人たちに、平和とはなにかを考える年となってほしいと願うとともに、持続可能な社会の構築を目指していききたいと思っております。

第12回南砺ユネスコ「平和の鐘を鳴らそう運動」を実施

今年度は8月24日(木)、第1回南砺市いなみ国際木彫刻キャンプの作品で閑乗寺公園内に設置されている「鐘桜」の鐘で、第12回「平和の鐘を鳴らそう」を実施しました。会員、木彫刻キャンプ招待海外作家や関係者を含め約30人が「恒久平和」の願いを込めて鐘を鳴らしました。



学生ユネスコ弁論大会



10月1日(日)、第71回学生ユネスコ弁論大会が富山市の富山電気ビルで開かれ、高校生5名、中学生8名が『ユースリーダーとしてSDGs達成に向けた若者の取組への提案』を共通テーマとして様々な発表がありました。

南砺市からは、利賀中学1年生の平井 梨織さんが出場、「妹が教えてくれたこと」と題し、中学の部で3位に入賞されました。

今年も相倉合掌集落茅場下草刈り・菅沼合掌集落茅場刈りに参加しました



令和 5 年度総会・講演会

5 月 22 日(月) 福光福祉会館で令和 5 年度総会が開催され、総会終了後、(有) トヤマ・ヤポニカ中河和子社長による「やさしい日本語で広める深める多文化共生社会」と題して講演が行われました。



令和 5 年度事業

月 日	内 容	場 所
5/22(月)	総 会	福光福祉会館
6/4(日)	なんと異文化交流フェスティバル	福光福祉会館
7/23(日)	相倉合掌集落茅場下草刈り	相倉合掌集落
8/1(火)	県ユネスコ「平和の鐘を鳴らそう」	富山電気ビル
8/15(月)	「平和の鐘を鳴らそう」	閑乗寺公園
9/9(土)	日本ユネスコ運動全国大会	山梨県 富士吉田市
10/1(日)	第 71 回学生ユネスコ弁論大会 利賀中 1 年 平井さん 3 位入賞	富山電気ビル
10/7(土)	中部西ブロックユネスコ活動研究会	三重県津市
10/16(月)	県ユネスコ連絡協議会 役員会	富山 CIC ビル
10/20(金)	菅沼合掌集落茅場刈り	菅沼合掌集落
12/25(月)	広報誌第 13 号発行	南砺市内
1/16(火) ～31(水)	書きそんじハガキキャンペーン	南砺市内

令和五年度
南砺ユネスコ協会役員

顧問	新田 八朗	会長	武田 慎一	副会長	笠井 崇	理事	岩井 治	同	今井 透	同	川合 一	同	藤井 努	同	辻本 修	同	澤村 慎一	同	中島 博	同	楠崎 則夫	同	山崎 千博	同	笠野 加代	事務局長	林 加代
----	-------	----	-------	-----	------	----	------	---	------	---	------	---	------	---	------	---	-------	---	------	---	-------	---	-------	---	-------	------	------

令和 4 年度収支決算

■収入の部

区 分	決算額(円)	備 考
会費	273,000	正会員 51 人 法人会員 12 社
事業収入	4,000	『南砺の偉人』売上等
補助金	100,008	日本ユ協連、県ユ連協
寄付金等収入	20,197	世界寺子屋募金活動
雑収入	5	利息
繰越金	491,481	
収入合計	888,691	

■支出の部

区 分	決算額(円)	備 考
活動事業費	240,612	総会、広報誌
分担金	103,000	日本ユ協連、県ユ連協負担金
活動支援金	3,520	全国大会、中部西研究会等
事務費	69,185	消耗品、通信費、使用料等
寄付金	20,197	日本ユネスコ協会へ
支出合計	436,514	

繰越額 888,691 円 - 436,514 円 = 452,177 円

令和 5 年度収支予算

■収入の部

区 分	予算額(円)	備 考
会費	260,000	正会員 50 人 法人会員 11 社
事業収入	2,000	『南砺の偉人』売上等
補助金	23,000	日本ユ協連、県ユ連協
寄付金	62,380	トルコ・シリア支援募金
雑収入	2	利息
繰越金	452,177	
収入合計	799,559	

■支出の部

区 分	予算額(円)	備 考
活動事業費	188,000	総会、広報誌
分担金	106,000	日本ユ協連、県ユ連協負担金
活動支援金	60,000	全国大会、中部西研究会等
事務費	24,000	消耗品、通信費、使用料等
寄付金	62,380	日本ユネスコ協会へ
予備費	359,179	
支出合計	799,559	

トルコ・シリア支援募金活動

令和5年2月6日にトルコ、シリアにおいて大地震が発生し、甚大なる被害が出ました。当協会は、6月4日(日)福光福祉会館にて南砺市友好交流協会主催の「なんと異文化交流フェスティバル 2023」で、被災された方々へ少しでも手を差し伸べたく、南砺福野高等学校ユネスコ部の皆さんの協力を得て「トルコ・シリア支援募金活動」を行いました。

来場者からの温かい気持で 37,656 円の募金が集まりました。福光中部小学校・城端小学校の児童の皆さん、南砺ユネスコ会員や市民の皆さんから事前にいただいた寄付金 24,724 円と合わせ、62,380 円全額を日本ユネスコ協会へ寄付させていただきました。



今年も「書きそんじハガキキャンペーン運動」にご協力をお願いします!!

書きそんじてしまったハガキはありませんか!? 今年も書きそんじハガキキャンペーンを新年1月16日(火)~31日(水)の期間に実施します。あて名を間違えたり、逆さまに印刷をしてしまったハガキや使わないで余ってしまった年賀状や未使用切手、プリペイドカード、テレホンカードが募金対象になります。

1989年に開始した「ユネスコ世界寺子屋運動」は基本的人権として、年齢、宗教、性別にかかわらずすべての人が公平に教育の機会を得られるように、無償で学ぶ機会を応援する活動です。

前回の書きそんじハガキ回収枚数は、**3,442 枚**でした。

内訳 小学校 1,374 枚 中学校 758 枚

その他 1,310 枚(高校、特別支援学校、公共・商業施設等)

今回も、多くの方のご協力をお待ちしております。



前回の寄贈(上平小学校)

書きそんじハガキがこんなに役立つ!

世界には、学校に通えない子どもたち(6歳~14歳)が約2億4千4百万人、読み書きのできない15歳以上の数が約7億6千3百万人います。その7割がアジアに集中しています。

カンボジアでは書きそんじハガキ17枚で、ひとりの子供が1か月学校に通え、書きそんじハガキ9千枚で、机、イス、棚など寺子屋の備品が買えます。

書きそんじハガキ1枚で、ネパールではペン1本、アフガニスタンでは、消しゴム1個が買えます。

■回収箱

キャンペーン期間中(1/16~31)、市内の小学校・中学校、義務教育学校、特別支援学校、各市民センター、公共施設等に設置します。

広報委員名簿

委員長 岩井 透
委員 笠野 千尋 辻本 努
事務局 藤井 一哉 林 加代

(事務局 林)

編集後記
前回の「書きそんじハガキキャンペーン」では都道府県ランキングにおいて、なんと富山県が全国二位に輝きました。心よりご協力に感謝申し上げます。
これからも地域に根付いた活動を行って参りたいと思っております。
今後とも関係各位並びに市民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



世界平和のために
あなたの力を

会員

募集!!



■年会費

個人会費 3,000円

法人会費 10,000円

■申込み先

南砺ユネスコ協会事務局

〒939-1654

南砺市福光 5260

(福光福祉会館内)

Tel 0763-52-4548

Fax 0763-52-3023

E-mail:unesco@nanto-ykk.org